

平成23年度 事業活動計画書

Table with 3 columns: 月 (Month), 事業活動内容 (Activity Content), 備考 (Remarks). Rows include 4月 (Apr), 5月 (May), 6月 (Jun), 7月 (Jul), 8月 (Aug), 9月 (Sep), 10月 (Oct), 11月 (Nov), 12月 (Dec), 1月 (Jan), 2月 (Feb), 3月 (Mar).

※印は支部以外の団体主催行事です。 委員会は、必要に応じて随時開催します。平成23年度の役員名簿です。本年もよろしくお願ひします。

Table with 3 columns: 役職名 (Position), 氏名 (Name), 住所 (Address), 備考 (Remarks). Lists various roles like 理事・顧問, 支部長, 会計, etc.

収支予算書

Table with 3 columns: 収入の部 (Income Section), 支出の部 (Expense Section), 備考 (Remarks). Includes sub-sections like 交付金, 事務費, 雑費, etc.

Table with 3 columns: 科 (Category), 目 (Item), 前年度予算 (Previous Budget), 前年度実績 (Previous Actuals), 本年度予算 (Current Budget), 本年度実績 (Current Actuals), 備考 (Remarks).

Table with 3 columns: 役職名 (Position), 氏名 (Name), 住所 (Address), 備考 (Remarks). Lists various roles like 役員, 評議員, etc.

社協 那加三支部だより

平成23年9月15日 No.48 編集・発行 各務原市 社会福祉協議会 那加三支部

那加中学校

(生徒数610名)

福祉ボスター応募下さい!!



楽しみに待っています。表彰式は10月のお年寄りを囲む食事会でを行います。

那加第三小学校 学校の現況 (総会にご臨席された校長先生のお話から)

那加中学校

- 60周年を迎える。キーワード“心をつなぐ”
昨年11月の朗読研修会のおりにも、又4月新任・転任の先生からも児童みんなの挨拶とか行動に品位があると評価されました。
3/29卒業生が發起人で、ランドセルに文房具を入れて、被災地に送ろうと呼びかけ、大勢の協力のもと門脇小学校に贈りました。

- 体育館改築 5月9日から工期年度内の予定
ことしのスローガン「ほこりのある学校作り」
キーワードは「熱中」
何の問題もなく活き活きなる中学校の近況でした。
それぞれの思いをつなげるため、地域の方も学校に足を運んで下さい!!と話されました。

みんなが支え合い、助け合い、すべての人が安心して暮らせるまちづくり

那加三支部総会 (4/22)



開会に先立ち東日本大震災の犠牲者、行方不明の方々に黙祷を捧げました。

那加三支部支部長 就任にあたって 長縄長義



この4月から各務原市社会福祉協議会那加三支部支部長になりました長縄です。福祉活動は民生児童委員を10年以上経験させてもらっていますが、今回支部長の大役を仰せつかり勉強の日々です。

- 1.支部長 支那社協とは、校下の各種団体の61名にて構成。
すべての人が安心して暮らせるように、力強い助け合いの協力をお願い。
2.局長から 社協職員を災害地支援のため派遣 (岩手県)
市民ボランティアの登録も社協にて受付開始、順次現地にて活躍していただきます。
近隣ケアグループ286グループ、ボランティアハウス67ヶ所それぞれが地域に根ざし、住みよいまち作りに活動していることへの感謝と引き続き今年度のお願いをされる。
4.議題として次の事項について審議され承認されました。

- ①平成23年度支部役員選出について
②平成23年度事業計画(案)について
③平成23年度収支予算(案)について
④規約の一部改正について
※①~③についてはP4に掲載されていますので、ご覧下さい。

近隣ケア・グループ研修会 (5/24)

出席者 93名

地域において高齢者の安心・安全な生活を見守る活動を進めるため、各グループ員3名と民生児童委員さんの合同研修会を開催。内容は、三ツ池南地区5グループの代表お三方をお招きして実践活動を発表していただきました。

1. 支部長の開会挨拶に続き

2. 田中、市社協主事から

ふだんの暮らしが幸せな町にすること
家族の助け合い } プラス“助けて”に気付いて
自身の努力 }
助けを求めめる人… 助けてと言えぬ人は… “助けて”に気付ける人は
ケアグループ員、自治会長、民生児童委員さんetc.

3. 多田羅地域包括支援センター

“地域包括支援センター”で、資料に沿ってケアの皆さんにお願いしたいこととして説明がありました。

4. 実践活動報告

鶴沼三ツ池町南地区5グループの活動について東松さん、若田さん、磯村さん、の各代表、田中主任との座談会形式で活動を発表されました。本当にきめ細かく、素晴らしい活動を学ばせていただきました。

・お楽しみ会4回実施されているが毎回形態を変えて開催されている。食事会、宅配(敬老の日)、パーティ形式(クリスマス)、年度末2月の宅配は、サロン活動に参加されない人も含め、対象者全員にトイレットペーパーを配布、対象者の人と言葉を交わす貴重な時間となります。

・長年続けているメリットとして、自分達同志で問題点を発見することが出来る。
・仲間から仲間へつなげていく方法は、常に気にかけて、声をかけて、ケアになって下さる方を探している。
・相手の気持ちを考え、細かい心使いで各礼の種別の色分けも微妙に色分けしている。
・まだまだ素晴らしい活動が多く、印象に残っています。本当にありがとうございます。

近隣ケア・グループ研修会 アンケート回収結果

ケアグループ参加者数: 24グループ、
参加人数: 66名 平均約2.7人/グループ
アンケート回収枚数: 33枚 (回収率 50%)

1. 社会福祉協議会の存在を何処で知りましたか。

複数回答有り)	
・社会福祉協議会かみがはら	22件 認知度約67%
・社会福祉協議会かみがはら	67%
・立て看板	1件 3%
・その他	4件 12%
(研修会・近隣ケア活動の集い・ボランティア活動を通じて・自治会長をやって存在を知る)	49件

2. 社会福祉協議会の活動内容について

・よく知っている	6件 認知度約18%
・一部知っている	26件 79%
・全く知らない	1件 3%
	33件

3. 社協那加支部だよりについて

・精読する	12件 認知度約36%
・一部読む	21件 64%
・全然読まない	0件 0%
	33件

4. ケアグループ研修会について感じたこと(以下編みの都合により抜粋で記載)

- ・他のグループ活動について聞くことが出来良かった。(14件)
(出来ることから、取り入れられるものは取り入れたい)
- ・一寸した気遣いで、無理なく出来るものだった。(4件)
- ・参加人数が多かったのと時間が短かった。意見交換の時間が短かった。(2件)
- ・見守り活動の統計について合計と会員と会員人数との比率が判るとよかったです。(ケア活動人数と見守り人数割合)
- ・地域によって活動内容が違ふなあと感じた。
- ・「思いやり」の心が原動力、お互い見守り合うことが大切。
- ・次の世代にスムーズに交代出来ていることに感心。
- ・三ツ池のケアグループの活動は、地域に根ざしたきめ細かい見守りがあり、日頃の小さな心がけが大きな力になる事を実感。
- ・スタッフの並々ならぬ熱意を感じた。
- ・近隣がふれあうことで安心して暮らせたら良い。
- ・初めて参加して、助け合いの気持ちのつながり、…自分達もいづれその時がくると思うととても有意義な活動です。
- ・無記入3件

5~6の設問

- 7. 地域住民の方に那加三支部社協の認知、活動内容要望等にご意見をお寄せ下さい。
- ・関係者しかまだまだ知られていない。日々活動に頑張りたい。
- ・継続して活動する必要があるため、もっと認知するようにつとめてほしい。
- ・無理なく出来る範囲で…それぞれの生活があるので。
- ・集まる場所があるといい。
- ・無記入27件
- ・ご協力ありがとうございます。

ボランティア・ハウス通信

親和会



私たちの親和会は、那加南栄町にあり歴史も古く、今年で12年目を迎えています。この会は“楽しく、気軽に、無理なく”誰でも参加していただき、隣り近所の方々の“つながりの場”として交流のなかで、生き甲斐を見つけていけるような会にしたいと心掛けています。

この様にこの会が長く続けられたのは、会員を引っ張っていく良き指導者と、参加しやすい環境にある会場に恵まれたものと考えられます。

ボランティア・ハウスの利用状況

1. **ハウスの開催**は、毎月3回(2, 3, 4週水曜日 13:30~16:00まで)、年36回です。
2. **主なハウス利用者**は、高齢者と独居者が大半で、登録利用者45名(女性:30名、男性:15名)、登録ボランティア9名です。昨年度の実績は、1回当り平均利用者14.5人/回、利用者平均年齢78.3歳。
3. **開催場所**は、南栄町の集会所で、空調設備の完備した約20坪の会場を使用しています。会場使用については、自治会のご理解のもと無料で使用しています。
4. **行事内容**は、年度の初めに役員において、1年分の予定を作成して会員に図り、この計画に基づき行事を進めています。この行事計画には、自治会が主催する恒例の文化展及びクリスマス音楽祭を目標に、作品作り・歌や大正琴の演奏に日頃より頑張っています。また、毎回開催する会の中ほどでお茶会を開き、お互いのお話の中で日頃のストレスを発散しています。
5. **今年度の行事目標**
毎月開催する1, 2回は、もの作りの作る喜びと、その達成感を感じ味わうことに心掛け、特に今年は皆で絵を描き共同作品に挑戦しています。さらに、今年も平和を願って折りづるを1万羽作成し、6月27日に各務原市産業文化センターに納めてまいりました。また、英語の歌や大正琴を通して、脳の活性化を図ることを目指しています。3回目は、包括支援センターにご協力を戴き、健康教室を開催して会員の健康管理と体力維持に努めております。さらに、多くの会員が参加出来るよう、特に男性会員が気軽に参加できるように業務内容にしていきたいと思っております。

6. あんなこと ことなこと

- ◎親和会に参加する前は、道であつてもただ儀礼的な挨拶であつたが、心がわかるにつれて、遠くの方からも姿が見えたと、手を上げてお互いに確めあうなど近親感が強くなつてきた。
- ◎家の中に引きこもつては何もわからない、会に出席することで色々な情報かわかり、日頃悩んでいることも相談のつてもらえる。いざという時にどうしたらよいか等、具体的な処理の仕方がわかり安心である。
- ◎人それぞれに個性がある、自分出来ることを、みんなのために無理なくやる、互いに助け合おう、人と人の絆が深まってきたと思ふ。
- ◎親子兄弟以上の何でも話し合える雰囲気である。
- ◎もの作りへの 生き甲斐
- ◎新しいことへの 挑戦
- ◎人と人との絆が深まる 情報の交換

以上

第16回 夏祭り盆踊り大会 (8/6)



あしたの会共働学校	26,000円
星の村	31,040円
エンジンハウス	5,500円
合計	62,540円

売上金は、そのまま援産施設にお渡し致しました。
※援産施設とは、障害を持った仲間達が自立に必要な能力をつけるため、生産活動をしています。

那加三自治会連合会主催の夏祭り盆踊り大会に、社協那加三支部も「福祉の店」を出店しました。
校区の皆さんの暖かいご協力をいただきました。



お礼

8月の社会福祉協議会の会員・会費募集には、校区の自治会の皆様のご協力ありがとうございました。
(那加三支部の活動は校区の会費合計額の35%の交付を受け、運営されています。)